



# IP News 国際会長ニュース

2023年8月号



## 国際会長メッセージ

親愛なるワイズメンおよびワイズウィメンの皆さん、

ワイズメンズクラブのメンバーとして、私たちは国際憲法に定められているとおりに、積極的に活動しています。時には、私たちの努力は激しく、激務を必要とすることもあります。しかし私たちは、そのような労苦の報いが親睦にあること、つまり共に集い、コミュニケーションを図り、互いに理解を求める行為にあることを知っています。

しかし、私たちはどれくらいの頻度で本当につながっているのでしょうか。このコンタクトはどのくらい続くのでしょうか。一瞬、1秒、1分。これらは強烈な瞬間であり、私たちの人生における閃光です。その善良さ、その衝撃、その活力。1つの視線、1つの言葉、1つの触れ合いによって人々を結びつける瞬間です。個々人が自らの境界を超え、普段は隔てられている空虚の中で出会う瞬間です。

私たちは、これらの瞬間をその激しさゆえに覚えています。それらは、時間によって閉じ込められており、制限されています。なぜなら、私たちには、その瞬間を永遠のものにする力がありません。また、私たちが自分の内と周りの状況に挑戦しながらないことによって、それらは抑圧されています。

私たちはしばしば、最も抵抗の少ない道を選びます。他人に慰めを求めるよりも、タバコに慰めを求める方が簡単だからです。本当の気持ちを表現するよりも、取るに足らない言葉を口にする方が簡単です。自分の弱さを打ち明けるよりも、テレビのスイッチを入れる方が、難易度は低いです。お互いに直進するよりも、回り道をする方が快適です。

束の間のつながりを見つけたとしても、時間、テクノロジー、社会規範といった外的環境が成長の機会を妨げることが多いです。私たちは、時間に追われ、携帯電話の絶え間ない着信に隔てられ、現実的な世界に引き戻されます。私たちは社会の慣習に縛られ、個性を無視したライフスタイルを強いられています。私たちは、圧力をかけられ、追いかかけられ、自分自身によって、互いによって、そして目に見えない力によって操られています。

それが、今日の世界における人間の条件であり、愛の条件であり、幸福の条件です。この現実を認めたら、何が残るのでしょうか。どうすれば自分自身を、愛を、幸福を本当に認識できるのでしょうか。その答えは、記憶と夢にあります。それは、私たちが経験した強烈な瞬間や、探求したいと切望する瞬間を思い出すことにあります。

ワイズメンとして、私たちは親睦とネットワーク、そしてポジティブな経験の共有によって築かれた豊かな思い出を持っています。このような強い親睦の重要な理由は、イエス・キリストに根ざした信仰の強さを共有していることです。ワイズメン運動がさらに100年続くことを夢見ながら、私たちの力強さと神への信仰で若い世代を鼓舞し続けましょう。



# 国際本部ニュース



国際書記長  
ジョース・ヴァルギース

8月は、戦略目標を見直し、その年の計画を実行に移す月です。年に1度の国際議会は、このプロセスの重要な要素です。ケニア部とケニアYMCAの温かい歓迎を受け、12名の国際議員(ICM)がナイロビ郊外にあるサファリパークホテルの美しい50エーカーの敷地に集まり、第53回国際議会で話し合い、審議する機会を得ました。会議に出席できなかった3人のICMは、Zoomを通じて会議に参加し、すべての議案について発言と投票を行いました。国際ユース代表を含む出席者全員が積極的に参加しました。

[戦略2032](#)は、ワイズメンズクラブ国際協会における多様性の拡大を構想しています。ICMのあるセッションは、参加者に対し、違いに対する個人的な反応を振り返り、自然でしばしば無意識的な分離への傾向を認識するよう促しました。より大きな包摂性という目標を達成するためには、クラブ会員は自分の快適なゾーンから一步踏み出し、変化を受け入れるために集中的な努力をする必要があります。包摂性のコンセプトは青少年にも及んでおり、特に指導力育成の分野において、若い会員の機会不足が強調され続けています。アフリカYMCA同盟の総主事であるラントニリナ(ニリナ)・ラコトマラは、世界YMCA同盟の[ビジョン2030](#)を紹介し、ワイズメンズクラブ国際協会との協働を提案しました。

7月22日(土)の夜、国際議会の代表団は、ケニアYMCAとTOFプロジェクトで作られたYMCAティカ・コミュニティ・ホールの公式オープニングに立ち会いました。故ベンソン・ワブレ元国際会長の夫人メアリー・ワブレとその子供たち数名にも参加いただきました。ワブレ元国際会長は、3年ほど前に、このプロジェクトの礎石を設置しました。新型コロナウイルスという課題にもかかわらず、このホールはティカ・コミュニティの何百人もの若者を迎える準備が整っています。また、YMCAの敷地内に数本の木が植樹されました。



教育、環境、健康の各分野と私たちの活動をより一致させるための努力がなされます。2023年度国際議会では、[アレキサンダー奨学基金](#)、[エンダウメントファンド](#)、[TOF](#)を研究する3つのワーキンググループの継続が承認されました。この目的は、これらの中核的なプログラムを適切なものに刷新すること、革新的なファンドレイジングとプロモーションのアプローチを見つけること、測定可能な指標の確立と報告体制の改善を通じて影響力と組織のアイデンティティを構築することです。

戦略2032のプロモーションとして、YMI 2023/24年度に150の新クラブをチャーターする目標を達成するために、15名以上の会員を持つ新クラブが結成された場合、チャーターフィーが免除されます。

また、環境問題への取り組みを強化するためのファンドレイジングアプローチとパートナーシップの機会を研究するワーキンググループの設立も承認されました。ワーキンググループのメンバーと任務の詳細については、今後数週間かけて検討されます。一方、すべてのクラブは、ワイズメンズクラブ国際協会のカーボンオフセットと、地球の健康とエコシステムの持続可能性に焦点を当てた代替グリーンプロジェクトを支援するための専用の環境保護基金への寄付を募るよう奨励されています。献金は[クレジットカード](#)、または区から送金される毎年のプログラム献金の際に行うことができます。

さらに、2件のBF文化代表補助金、10件のタイム・オブ・ファスト・プロジェクト、1件のソーラー設備プロジェクトが承認されました。

ワイズメンズクラブ国際協会の国際憲法の見直しと近代化は、引き続き優先事項です。今年の国際議会では、選挙運動に関するガイドライン412の廃止が決定され、最初の一步が踏み出されました。国際憲法とワイズメンズクラブ国際協会の組織構造を近代化するための当初の作業部会はタスクフォースに改められ、国際議員との協力強化が義務づけられました。最初の意見はナイロビで国際議員から集められ、さらなる議論のためのZoomでのフォーラムが近々開催される予定です。

ワイズメンズクラブ国際協会が2世紀目に入ることにして、次の10年のキーワードは革新性、包摂性、そしてアイデンティティです。そして、公平で持続可能な世界の構築に全会員を関与させながら、透明で誠実な態度で親睦と影響力の拡大に努めることです。

## 編集長から

編集長に、国際会長ニュースに関するあなたの考えやアイデアをお知らせください。

9月は、EMCと100日間会員増強キャンペーンの強調月間です。

以下をクリックして、8月10日までに記事をご投稿ください。

[編集長へ](#)



# ICM 23

ケニア・ナイロビ



ジャトウ・ディリ地域会長とジョース・ヴァルギース国際書記長



ピラ・カロセルグ地域会長(ヨーロッパ)、ジャトウ・ディリ地域会長(アフリカ)、ジョン・ワホン次期地域会長(アジア太平洋)



グループディスカッション



ICM23



クリシュナン・ユニ国際ユース代表とケニアのワイズユースクラブのメンバー





メアリー・ワブレ夫人とその家族



ティカYMCAコミュニティホールは、ウルリック・ラウリセン国際会長とラントニリナ(ニリナ)・ラコマラアフリカYMCA同盟総主事によって正式にオープンしました。



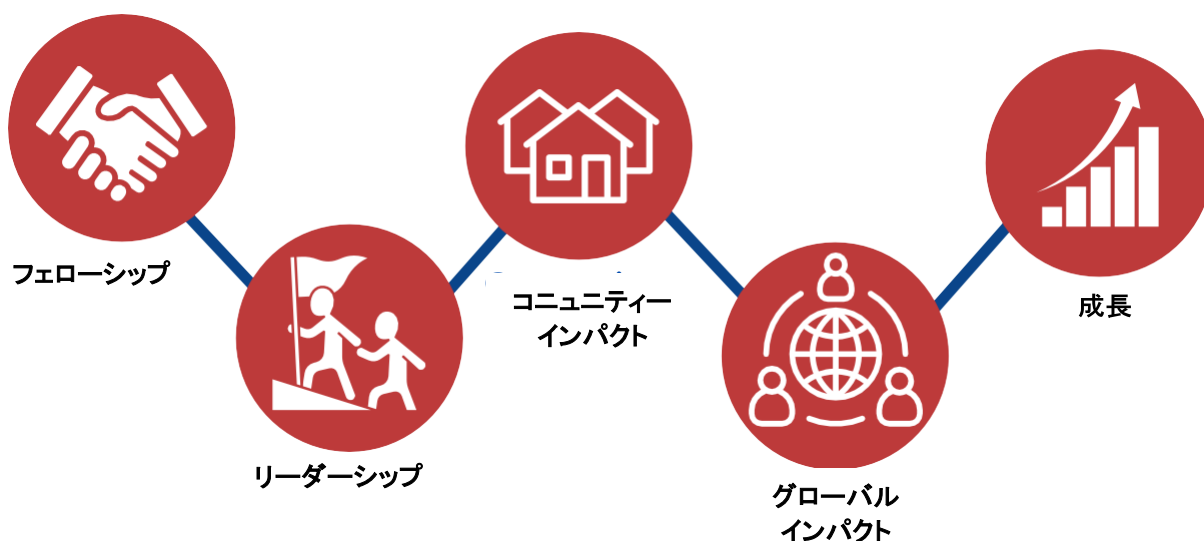
 クリックしてアルバムをご覧ください。 

戦略 2032は、YMIを、親睦と地域社会への影響において卓越した組織へと成長させるための10年間の青写真を示したものです。公平で持続可能な世界を築くために集団的に鼓舞されて協力し合います。創立から2世紀を迎えた時期に、この計画には 集団として繁栄し、世界に永続的で前向きな変化をもたらしたいという私たちの願いを確認するものです。

## 2032年のYMIのゴール

1. 価値観に基づく、会員とその家族の包摂的な親睦活動が行われている
2. 多様性を受け入れる、地域社会に根ざした奉仕クラブの活気ある連合体として行動している
3. 100 カ国、2,500 都市/地域社会において強力な存在感を示している
4. 適切な存在であり続け、若い会員を惹きつけることによって、継続的に成長している
5. 健康、環境、教育の分野で、目に見えるポジティブな影響を与えている
6. YMCA とそのミッションの世界的なパートナーとして活動している
7. すべての人々にとって、公平で持続可能な世界のために行動している

第1段階として、以下の優先分野が対応するクラブの課題とともに提案されました：



戦略2032の詳細は、ここをクリックしてください。



## フェローシップ

- ◆ 良い結果を導くような環境を提供することで、家族、青少年、文化的な親睦を深める。
- ◆ クラブ間の集い/IBCを推進し、優れた親睦を推進する。
- ◆ ワイズメンズクラブ国際協会の国際/地域/区/部の懇親にコミットする。



## リーダーシップ

- ◆ クラブ会員の個人的および専門的なリーダーシップ開発のための機会を強化する。
- ◆ 組織の遺産、理念、使命を認識した上で、研修の機会を提供し、次世代のリーダーを育成する。
- ◆ 影響力、情熱、誠実さ、活動性を備えたリーダーを育成する。



## コミュニティーインパクト

- ◆ 健康、環境、教育の分野でコミュニティーに影響を与えるプロジェクトを実施する。
- ◆ 集団的な影響力のため、YMCAとの、目的を持ったパートナーシップを構築する。
- ◆ リソースを共有し、影響力を高めるために協力し合うことで、地域住民のビジネスや他の組織との戦略的な協力関係を構築する。
- ◆ 影響力についての良い成果を共有する。



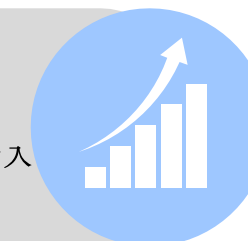
## グローバルインパクト

- ◆ 健康、環境、教育に関するアドボカシー・キャンペーンを実施する。
- ◆ 国際協会の主要な国際プログラム(ASF,BF,EF,RBM,TOF)のための資金を調達する。
- ◆ 国際協会の国際的なプロジェクトを支援し、関与する。



## 成長

- ◆ 質の高い会員と男女のバランスに重点を置く。
- ◆ メンバーシップとリーダーシップにおいて地域社会のあらゆる多様性を受け入れる包摂的な組織となる。
- ◆ 会員の勧誘と維持をクラブの最優先事項として継続する。
- ◆ 新クラブの結成を支援し、使命と影響力において成長するよう指導する。



# YMI最新ニュース



ナイロビYMCA中央ランチで、ケニアのワイズユースとのセッションをファシリテートする国際ユース代表のクリシュナン・ウニ



先月、韓国でハン・イルウク地域会長と韓国地域のワイズメン・リーダーが洪水救援に協力しました。



2023年6月17日、南中部インド区区大会開催

より多くのYMIの  
ニュースを見るために  
フォローしてください。



[フェイスブック](#)



[インスタグラム](#)



[YouTube](#)